えびの市民ワークショップ
報　告　書

令和７年７月

えびの市企画課

｜ ワークショップの目的

本ワークショップは、第6次えびの市総合計画後期基本計画の策定にあたり、策定過程での積極的な市民参画を推進すること、また、市民等がえびの市について日頃感じていることなどを自由に話し合っていただき、ワークショップで出された意見やアイディア等を第6えびの市総合計画後期基本計画へ反映させることを目的として開催しました。

｜ ワークショップの概要

開 催 日　令和7年7月12日（土曜日） 午前10時から正午

会　　場　えびの市役所4階 大会議室

参 加 者　22名（えびの市民、市内関係団体、飯野高校生、えびの市職員）

テ ー マ　えびの市の今と未来

実施方法　5つのグループ（4～5名）に分かれてワークショップを実施

｜ ワークショップの内容

各グループにおいて、第6次えびの市総合計画の基本目標（えがお・まじわり・つづける・まち）の4分野の中から、2つの分野を選んでいただき、選んだ分野に沿って、ワークショップを実施。

【グループワークの内容】

① えびの市の現状（今のえびの市についてどう感じているか）について
② えびの市の強み（良いところ/PRできるところ/自慢できること）について
③ えびの市の弱み（課題・改善が必要なこと）について
④ えびの市をより良くしていくための必要な取り組みについて

【各グループが設定した分野】

各グループにおいて、第６次えびの市総合計画の基本目標（えがお・まじわり・つづける・まち）の４分野の中から選択した分野は、次のとおり。

	分野①	分野②
グループA	えがお（市民生活）	まじわり（産業・インフラ）
グループB	えがお（市民生活）	まじわり（産業・インフラ）
グループC	えがお（市民生活）	まち（市民協働・行政経営）
グループD	まち（市民協働・行政経営）	つづける（教育）
グループE	えがお（市民生活）	まじわり（産業・インフラ）

【各グループの意見等まとめ】

	感じていること	良いところ	課題・改善点	必要な取り組み
グループA	・人口減少が進んでいる ・少子高齢化 ・交通手段が少ない ・お店が少ない ・労働力不足 ・観光、商工のポテンシャルが活かされていない	・水やお米が美味しい ・えびの市の人が良い ・自然と触れ合える機会が多い ・タクシー券の発行がある	・進路が少ない ・資源が活用できていない ・後継者不足 ・交通網の整備 ・観光地への交通手段が限られている	・自然や地域資源の活用 ・高齢者への支援 ・空き家対策や空き家の活用 ・病院の充実 ・情報発信 ・企業誘致 ・宿泊施設の充実 ・小中学校の再編成の検討
グループB	・働く場が少ない ・イベントが少ない ・若い人が少ない ・子どもが少ない	・温泉のまち ・景観が良い ・米や水が美味しい ・人が優しい ・事件や事故が少ない	・資源を活かせていない ・否定から入らない ・市職員の対応 ・競争心がない	・若い人や柔軟な人がイベントを企画する。 ・大きなイベントを開催する ・農業のＰＲ ・道の駅周辺に商業施設を
グループC	・生活に満足 ・自然豊か ･不便なこともあるが大好きなふるさと	・自然が豊か ・お米や温泉 ・様々な歴史がある ・空港や新幹線に近い	・交通手段が不足している。 ・空き家対策 ･一人暮らしの高齢者が増えて来ている	・市民同士の助け合い ・自治会へのサポート ・対話や関係が大切

			・お店が少ない ・民生委員のなり手不足	・ものを言いやすい地域づくり ・自治会会長（役員）の負担軽減 ・市民が感じていることの集約 ・市民一人が知恵を出し合う。
グループD	・ボランティアに参加しづらい ・若者の減少 ・人手不足 ・病院の減少	・人があたたかい ・平和 ・自然豊か ・住みやすい	・ワークショップの活用が出来ていない ・参画する機会が少ない ・地域の一体感 ・情報発信されていない	・情報発信の強化（ＳＮＳでの情報発信） ・ワークショップで出た意見の発信 ・ボランティアやワークショップに参加行きやすく（ハードルを下げる） ・伝統、文化に市民が参加できる仕組みづくり
グループE	・医療、介護が不安 ・病院不足 ・病院の先生の高齢化 ・人口の流出 ・先生が少ない	・人があたたかい ・交通が良い ・方言 ・景観が良い	・えびの市の基幹産業がはっきりしていない ・病院不足 ・郷土愛が足りていない	・行事文化の継承 ・教育面の改善 ・えびの市の知名度向上のためのＰＲ ・企業誘致

【市民ワークショップまとめ】

本市民ワークショップを実施するにあたり、グループ編成については、年齢や性別等を考慮し、男女や幅広い世代が混ざり合うようグループ分けを行ったところであったが、どのグループにおいても、参加者同士でざっくばらんに語り合っている様子が見られた。

グループワークでは、えびの市の現状や強み・弱みについて、そして、今後必要な取り組みについてワークを行ったが、えびの市の現状（今のえびの市についてどう感じているか）については、主に人口減少に関わること、医療・病院に関わること、お店や働く場に関わることがあげられていた。えびの市の強みついては、人があたたかい、自然豊か、米や水が美味しいといったことが多くあげられており、反対に、弱みについては、交通手段に関わること、情報発信に関すること、資源活用に関することなど様々な分野において意見が出されていた。最後のグループワークである今後必要な取り組みについては、情報発信の強化や病院の充実など現状や課題であげられたことに対する意見やアイディアが出されていた。

（ワークショップの様子①）

（ワークショップの様子②）